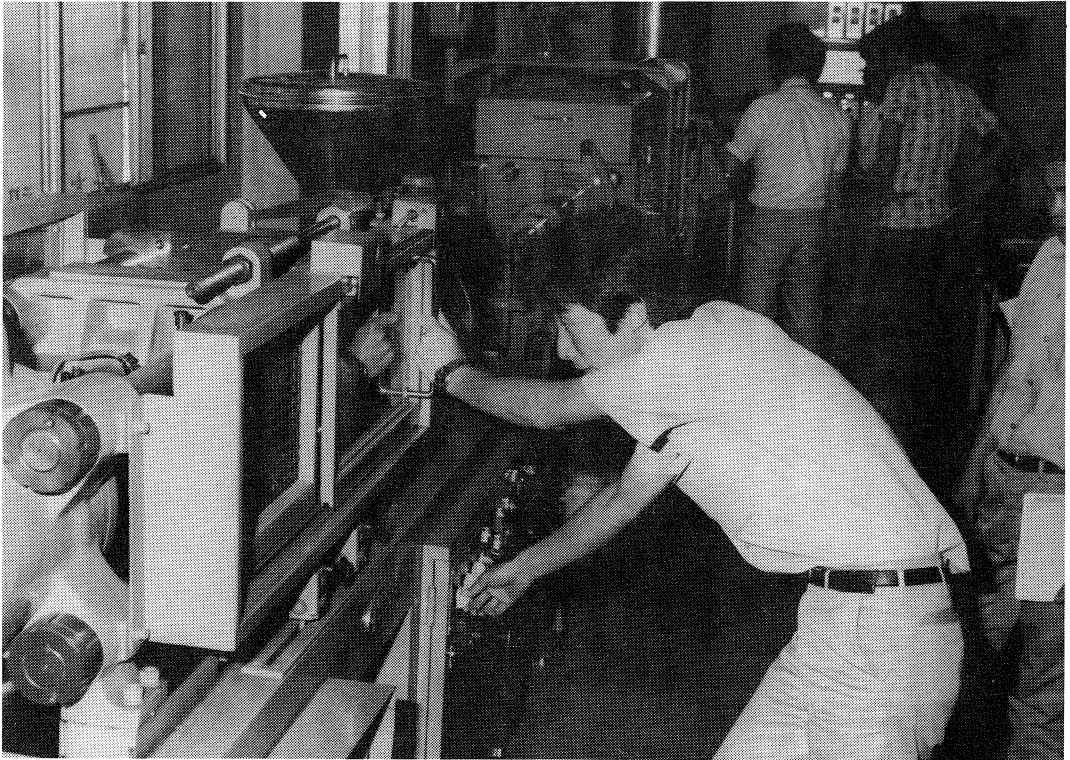


岐阜県の プラスチック

52年のプラ輸出 数量で減少 1977 7月号



技能検定が始まる 受験は実技13人 学科12人

52年度の技能検定が始まった。プラスチック成形（射出成形作業）の実技試験参加者は1、2級合わせ13人で、昨年の検定参加者に比べ7人少なかった。検定は6月21日と28日に

開かれた技納検定講習のあと、同じ岐阜県工業技術センター高分子加工実験室で行なわれた。

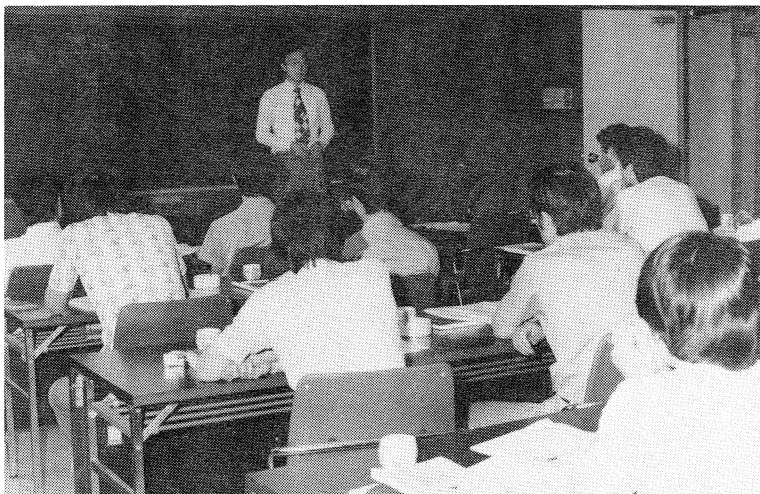
本番の検定は7月5日から8日までの4日間にわたり、個別に実施した。この実技試験に続いて学科試験も行なわれる。試験日は9月11日、18日、25日の3日間全国一せいにいわれ、10月18日に合格発表される。（百パーセント合格をめざして開かれた事前講習会）

成形機に取り組む13人

工業技術センターで技能検定

学科は全国一斉に9月実施

岐阜県技能検定協会の主催で実施している52年度技能検定は、さる5月の受付開始で始ったが、県下のプラスチック成形(射出成形作業)の実技参加者は13人だった。うち1級受検は中川徹君(岐阜プラスチック工業)1人、また、2級受検は堀真人君(堀プラスチック)ら12人で、事前に行なわれた技能検定講習会(写真)に参加したあと、7月5日からの本番にのぞんだ。



で採点対象になるとあって、13人の受検者は長時間にわたり緊張の連続であった。

大松氏が主席検定委員で出席

工業技術センターの高分子加工実験場で行なわれた実技試験は、大松春雄主席検定委員ら6人(武藤昭三、納土栄一郎、足立弘之、武藤良雄、関谷裕彦の各氏)の検定委員が見守る中で行なわれた。試験時間は1級が4時間(予備30分)2級が3時間(予備30分)で、射出成形機を使って試験課題のプラスチックケースを2種類40個(1級は100個)を製作した。

検定試験はたんなる成形作業だけでなく、運転前の点検、金型の取付け、型締力の調整、リミットスイッチの調整など事前、事後の作業ま

全国の技能士は今年で4千人

技能検定のこんごのスケジュールは、7月15日に実技試験の総合検査をしたあと、9月には全国一せいに行なう学科試験がある。プラスチック成形では12人が参加する予定である。

なお、昨年度行なわれた技能検定で技能、学科ともに合格した人は、全国で射出成形作業が1級30人、2級409人、また圧縮成形作業では1級6人、2級27人であった。

これによってプラスチック成形技能士は、検定制度が始まってから9年間に射出成形が1級181人、2級2,903人、圧縮成形では1級71人、2級649人の合計で3,804人にの

ばっている。今年度の技能検定が終われば、また新しく400人ほどの技能士が誕生するので、全国の技能士は4,000人を超えることになる。

数量で減 金額で増
51年のプラスチック輸出

51年におけるわが国のプラスチック貿易（日本プラスチック工業連盟調べ）は、輸出が数量で前年よりやや下回わり、金額では逆に10%増であった。その実数（表参考）は121万7千トン、3,262億円。地域別に輸出金額をみると、アジアが61%（50年は61%）を占め、したがって仕向国も1位の台湾から韓国、

わが国プラスチック貿易

	昭和50年		昭和51年		51/50 (%)	
	数量 (1,000t)	金額 (億円)	数量 (1,000t)	金額 (億円)	数量	金額
輸出	1,260	2,958	1,217	3,262	96.6	110.3
輸入	79	447	129	669	163.7	150.0

仕向国別輸出金額構成比と順位（単位：%）

	昭和49年		昭和50年		昭和51年	
	構成比	順位	構成比	順位	構成比	順位
台湾	6.5	3	10.6	1	8.9	1
大韓民国	5.6	6	8.1	5	8.7	2
インドネシア	5.1	8	8.4	3	8.4	3
香港	7.1	2	8.1	4	8.3	4
アメリカ	9.9	1	6.0	6	7.7	5
ソ連	5.7	5	9.3	2	7.1	6
オーストラリア	5.4	7	2.5	12	4.2	7
フィリピン	3.2	9	4.5	8	3.9	8
イラン	1.4	22	3.4	9	3.5	9
タイ	3.0	12	4.7	7	3.4	10

昭和51年地域別輸出金額および構成比

地 域	昭和50年		昭和51年（1976年）		
	金額（百万円）		金額（百万円）	対前年比（%）	構成比（%）
ア	181,139		199,157	109.9	61.0
ヨ	49,406		53,875	109.0	16.5
北	29,085		33,306	114.5	10.2
南	12,245		19,729	161.1	6.1
オ	15,964		13,499	84.6	4.2
ア	7,941		6,640	83.6	2.0
合 計	295,780		326,206	110.3	100.0

インドネシア、香港とアジア各国が続いている。

また、49年にトップであったアメリカは50年に6位にダウン、51年は5位へ上昇した。50年に2位だったソ連は6位であった。

一方、輸入は5万トン増と前年比で63・7%増であったが、金額では50%増となり、輸出価格上昇傾向に反して下降傾向がみられた。

成形性の良い難燃プラ開発

呉羽化学工業は、難燃性、安全性が求められる弱電部品に最適の材料としてABS/PVCブレンド系の「難燃プラスチック・FIBEC」を開発した。

難燃プラスチックは、一般に成形加工性が悪いとされているが、新材料はとくに実用成形性に重点をおいて開発されている。このため流動特性がすぐれ、複雑な成形品、大型成形品の成形に適しているという。

ポリフォームくずを再生処理

第一工業製菓はこのほどポリウレタンフォームくずの処理・再生技術を開発した。この技術はフォームくずをまず苛性ソーダとLD溶解剤でいったん溶かし、そのご溶解液に水を加えて炭酸アルカリを水層に分離、さらに有機層中のアミンがイソシアネートと化合するのを防ぐため、反応速度調整剤としてアルキレンオキシドを添加し、再生ポリオールを得るというもの。

『労働保険の事務処理します』

当工業組合は労働保険事務組合として、会員事業主に代わって雇用保険と労災保険の事務処理をしています。

官庁への手続をすべて行なう

労働保険は政府管掌の保険で、50年4月から全面適用になっています。加入するには事務組合になっている当組合に事務委託するのが便利です。組合ではこうした事務処理に不慣れな会員事業主に代わって、保険料の申告書や各種の届書を作成し、関係官庁へ提出したり、労働保険についてのすべての事務手続を行ないます。

利点は事業主も労災に入れる

事務委託した事業主の利点は①事業主自身の事務処理が軽減され、労力が省けます②事業主

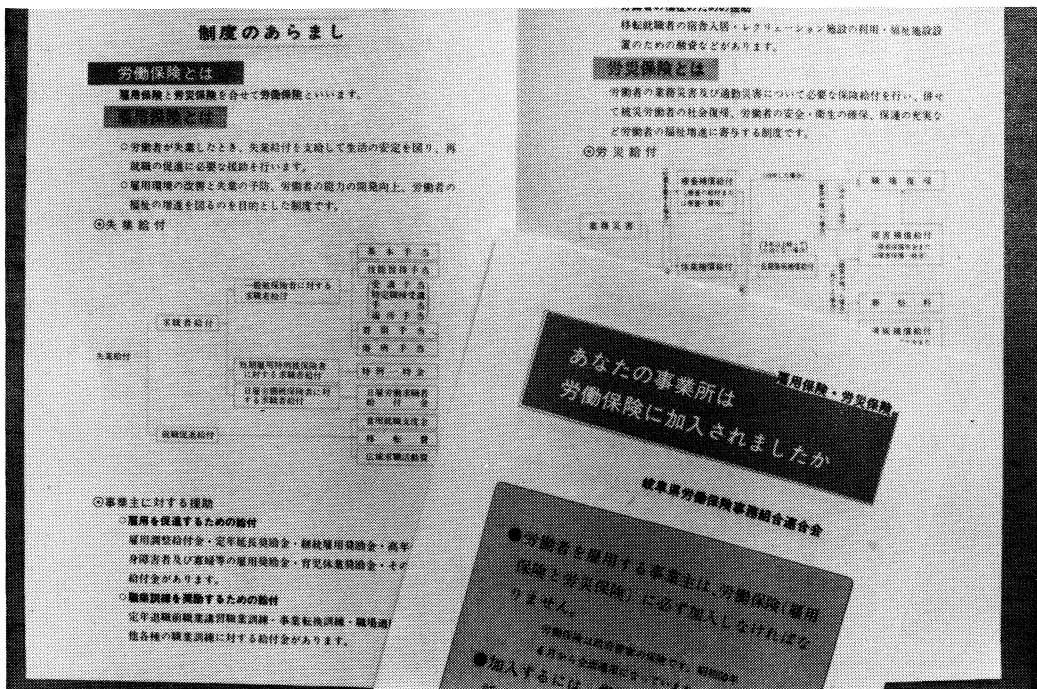
および家族従業者も労災保険に特別加入できます③保険料を年間3回にわけて納付できますーなどがあげられます。詳細は工業組合事務局までご連絡下さい。なお、岐阜県下には当組合など200の事務組合があります。

労災保険料は全額事業主負担

労働保険料は雇用保険が賃金総額の0・13パーセント。その負担割合は事業主が0・08パーセント、労働者が0・05%です。満60歳以上の高年齢者は労使ともに保険料は免除になります。

労災保険料は、事業の種類により賃金総額の0・04パーセントから0・89パーセントまでわかれます。全額事業主が負担します。

(下の写真は紹介案内書)



金融関係のニュース

資 金 名	現 行 貸 出 利 率	改 正 貸 出 利 率
中小企業経営安定資金	年7.9% (付保年7.7%)	年7.2% (付保年7.0%)
関連倒産防止資金(別枠)	7.9% (〃 7.7%)	7.2% (〃 7.0%)
技術開発促進資金(別枠)	7.5% (〃 7.3%)	6.8% (〃 6.6%)
中小企業短期運転資金	7.5% (〃 7.3%)	6.8% (〃 6.6%)
無担保無保証人制小口資金	7.1%	6.7%
中小企業季節資金	7.8% (〃 7.6%)	7.1% (〃 6.9%)
下請企業振興資金	7.5% (〃 7.3%)	6.8% (〃 6.6%)

利率を引き下げる

岐阜県の各種制度融資

岐阜県は2次にわたる公定歩合の引き下げに伴ない、各種制度融資の貸出利率を上の表の通り下げた。これは関係金融機関の協力をえて利下げを実施(6月1日)したものである。

また、岐阜県は6月1日から恒例の夏季運転資金の融資を開始した。融資目標は29億1千万円で、前年に比べて14%の増加である。融資限度額は500万円以内で、利率は年7・1パーセント以内。信用保証がった場合は年6・9パーセント以内。

取扱金融機関は商工中金岐阜支店、十六銀行、大垣共立銀行、岐阜相互銀行、県内各信用金庫、県内各信用組合の本支店。

詳細は岐阜県庁商工課か取扱金融機関で聞いて下さい。

岐阜市も融資の利率を下げる

岐阜市も公定歩合の引き下げなどに伴ない各種制度融資の貸付利率を引き下げた。

主な利率は、季節特別融資が年7・60パーセントが年7・00パーセントに、特別小口融資は年7・20パーセントが年6・80パーセントに、中小企業振興資金は年7・50パー

セントが年7・00パーセントに、高度化事業資金は年7・25パーセントが年6・75パーセントに下げられた。

国 金 中小金 倒産緊急融資扱う

国民金融公庫と中小企業金融公庫は、関連企業の倒産で資金繰りに困っている中小企業者に対し「中小企業倒産対策緊急融資」を実施する。

融資対象は、取引先企業が事実上倒産したことにより資金繰りに困っている中小企業で、倒産企業への売上債権を50万円以上抱えるか、また、売上依存率が20パーセント以上の場合が対象となる。なお、事実上倒産した企業と直接取引がなくとも、間接的に影響を受け、資金繰りに困難をきたしている企業も対象。

取扱期間は9月30日まで

貸付利率は年8・1パーセントであるが、被害の程度によって利率は軽減される。限度額は既往貸付残高にかかわらず国民金融公庫が500万円、中小企業金融公庫は2,000万円以内。貸付期間は5年以内で、場合によっては1年の据え置き期間がある。

なお、取扱期間は9月30日まで。

全国業界のニュース

木粉が樹脂加工用充てん剤に

廃プラの再資源化と取り組む産業技術研究所（本社大阪市北区南森町）は、このほど焼却廃棄に頼っていた製材、合板加工のチップ（木粉）のペレット化に成功、熱可塑性樹脂用充てん剤（増量剤）として再資源化に乗り出した。

企業化のための実験ではABSや塩化ビニールを50対50の混合比で、家具用のダボ、建具、漆器の母材、ハイヒールのかかと、床マットなどへの実用化が可能であるという。製品テストでは成形に歪がなく、押出、射出、プレス成形など自在の加工ができるという。

なお、チップのペレット化は世界的にも初めてのもので、原料高に悩むプラスチック業界にとってメリットは大きい。

プラ加工業界で倒産企業続く

プラスチックの大手加工メーカーの倒産があいついでいる。さる5月末に会社更生法を適用申請した丸井加工（東京、今井博之進社長）と6月初めの協和ライト（埼玉、島田清蔵社長）の倒産で、いずれも原料高と製品安が直接影響したと減速経済下における経営方針に誤りがあったといわれる。

丸井加工は農ポリ、農用ハウスなど農業用資材の大手メーカーで、負債総額は110億円にのぼる。また、協和ライトはプラスチック日用品の老舗で、負債額は4億円。

塩化ビニリデンの協議会設立

塩化ビニリデン系合成樹脂製品の安全・衛生を確立するため「塩化ビニリデン衛生協議会」がこのほど発足した。

塩化ビニリデン系合成樹脂は、バリエーションを必要とする食品包装分野を中心に利用されるな

どすでに国民生活の中に定着している。それだけに製品の安全性と衛生が重視されるわけで、業界でも49年11月に塩化ビニリデン懇話会を設置、自主基準の策定など技術的な面から安全性と取り組んできた。協議会の設立は懇話会を発展的に解消、さらに強力で製品の安全、衛生と取り組むほか自主規制基準を確立する。

射出と中空成形機が需要回復

プラスチック加工機械生産はめざましい回復ぶりを見せている。このほどまとまった51年の年間生産台数は8,238台、金額では578億円で、不振の50年（4,719台、382億円）を大きく上回った。

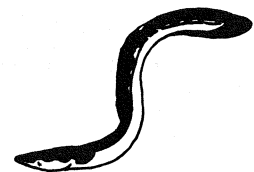
回復の理由は家電、自動車などの好調を反映して射出成形機、中空成形機の需要増による。

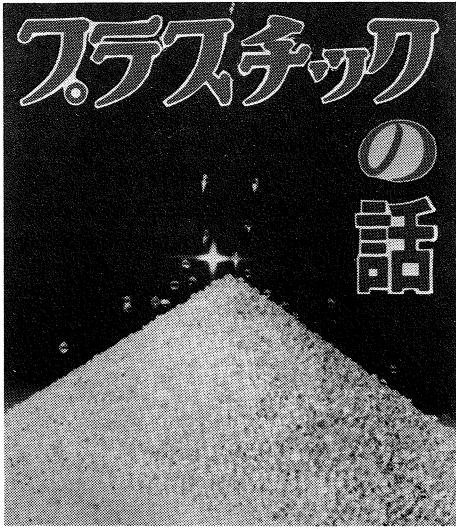
うなぎはなぜ土用に食べる 雑学事典

うなぎは、縄文時代から日本人に食べられていた。夏ヤセによしというもの…と万葉時代の伴家持がうたっていることから、天然のうなぎは昔から大切な脂肪源だったのです。

この日本うなぎの産卵場は、琉球列島の東方海域に向った南方の深海で、春になると川水を求めて何千キロもの旅をして日本にやってきます。民話や伝説に多いのは、溪谷や山野、水田と移動力のおう盛な魚だからで、昔は人の目にふれるほど多かったともいえます。うなぎといえばカバ焼き。脂肪の少ない小ぶりのうなぎでつくる京都のうなぎ茶漬はおいしい。江戸時代に平賀源内がうなぎ

屋の店先に「本土用の丑」と書いてから土用（20日）に食べる習慣が生まれたといいます。





空気入れ酵母や酪酸菌を殺す

〈ヌカミソは良くかきまぜましょう〉昔から世帯じみてきた奥さんのことを「ヌカみそ臭い」などといいますが、これは漬け物を漬けるためには、ヌカみそを時々かきまぜる必要のあることからいわれた言葉です。ということは、同時にマメによく働らく奥さんのことも意味するわけです。

ヌカみそというのは、かきまぜて空気を入れてやらないと酵母や嫌気性酪酸菌が繁殖し、さまざまな悪臭を放ちます。以前「なぞの悪臭」として騒がれたプラスチック製の樽からの悪臭は、容器そのものの匂いではなく、ポリエチレンの容器にこの臭気がしみついたものと判明しました。「ヌカみそ臭くない」奥さんが増えたことから起こったことなのです。

推奨マークのある製品選んで

〈灯油缶の安全性について…〉石油ショックのころ、灯油缶の安全性についてのお問い合わせが多くなっていますが、ガソリンが不足した時に灯油缶を利用してガソリンを貯えた人が多

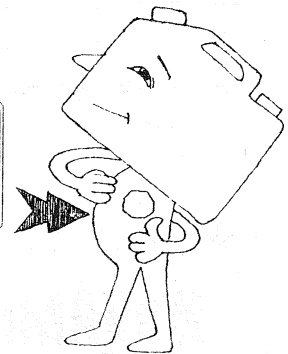
かったせいでしょう。プラスチックの灯油缶は、ほとんどがポリエチレンでできており、ガソリンとの相性は悪くないのですが、ポリエチレンが可燃性ということもあって、灯油缶でのガソリン保存は法律では禁止されています。

灯油もガソリンも、1年以上ポリエチレンの容器に入れておくと油そのものが変質してしまいます。従来の白い灯油缶の場合、光(紫外線)が中の灯油の質を変えてしまうといわれています。なお、日本ポリエチレン・プロ製品工業会では、灯油用のポリエチレン容器に規格を定め、合格した製品には推奨マークを貼って市販しています。

米は酸化すると味がおちます

〈ビニール包装されている「米」は味を悪くするというが〉ひと昔ほど前まで、お米は麻袋や厚い紙の袋に入って配達された。自主流通米が認められてからは、ポリ袋に入って自動販売機やスーパーの店頭でも売られています。

このポリエチレンというのは、丈夫で水にも強いので、お米の包装には便利なのですが、酸



素を良く透してしまふ。お米が酸化すると味が落ちるのは、新米と古米の味の違いからもおわかりでしょう。食糧危機に備えるのも結構ですが、味のことを考えたら、あまり買いためしないで少しづつ早めに食べるのが得策ですね。



岐阜県プラスチックデザイン協会

方法とデザイン

社会の要求に応じてアイデアが想起され、それがある程度まとまると、具体的に実行される方法を、道具、材料、そして作業過程の相互関係の中で捜していかなければならない。

新しい材料、新しい加工技術が、次々に誕生しつつある現在、それに対応するデザインの役割は、一層重要性を増し、デザインする者にとっては、その選択を怠ることが増々許されなくなっているのです。

アメリカの著名な評論家、エドガー・カーフマンは『モダンデザインとは何か』（生田勉翻訳）という論文に、12項の定理をあげているが、その中に材料、加工技術に関するものが3項ほどふくまれているので参考のため別記してみると、

- 近代デザインは、製造方法を明確にし、技法を偽装してはならない。
- 近代デザインは、工程の表現を、視覚的に満足すべき全体に融合すべきである。
- 近代デザインは、単純化に努め、その構

成を外観からも明らかなようにし、かつ法外の装飾を施すべきでない。

と述べている。

極めて抽象的に、方法に関する相互関係は、まず材料は正しく使い、材料と道具は最適の方法で使われなくてはならないと言っている。

つまり、製品としてのJIS規格また各種部品・材料の規格等が合理的かつ信頼性を伴い、総重量・形態・耐久力・コストなど使用目的により材質を選び、委託加工の減少により企業独自の生産計画に無理をなくす。加工技術の減少で短時間生産・組立て加工技術の単純化と合理化による人件費節約、などの事を言っている。

何れにせよ、材料にはそれぞれの特性がありその特性にしたがった合理的加工法があり、それをいかに効果的に使うかにかかわっている。

物が出来上るには、二つの工程があり、一つは成形（形づくり）で、一つは表面処理（仕上げ）です。そして各工程の加工技術には、それぞれの操作があり、これらの操作を具体的に検討することによって、必然的に導かれるおおよその形態が理解できていく。

ともあれ、このようにデザインと方法は密接につながり、新しい加工技術、新しい材料は、次々に新しいフォルムを生み、技術の進歩とともに古い必然性が新しい必然性に替わろうとしているのです。

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂
NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂
NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂
NOVADUR
ノバドゥール

中低圧ポリエチレン
ポリエチレン **NOVATEC** 高圧ポリエチレン **NOVATEC-L**



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)

溪で逢う動物たち ①

花田 健次

三月も下旬となれば春も酣であるが、山はまだうら寒い。それでも風のない穏やかな日、一人溪を釣り上ると、蕩然とした気分になる時がある。

溪流添いの小道は意外と蝶が多い。暖い陽溜りから黒っぽいゴミのように飛び立つコツバメは、ベニシジミより一回り小形だが、海老茶にブルーの色彩(いろどり)はしぶい美しさだ。それから少し遅れて発生する、黒一色に白斑を散らすダイミョウセリ、どれも可憐なものばかりで、雪の消えた何処の溪でも見かけられる。

春の遅い溪間にもやがて、タンポポ、スマレがほほえみ、桜の時季となると、小型ながら虎斑入り、華麗なギフチョウが姿を見せはじめる。

アゲハ蝶科では最も小さいが、一番美しく、飛ぶ姿もなよなよと優しい。食草のカンアオイの自生する処なら大抵棲んでいるが、一年一回の発生で、期間も十日程と短いのであまり目にとまらない。また、この頃多いのがウスバシロチョウで、ルリタテハと共に氷河時代からの生残りと呼ばれるもので、一寸見るとシロチョウ科と思われるが、まぎれもなくアゲハ科でギフチョウと共に特異な存在である。

溪流釣りは雪溶けとともに、奥地へ上流へと釣場を拡げてゆく。風薫る五月陽を透ける若葉の緑は、染めつけたかと思われるよう。無心に釣り上げる目をさっと、よぎる黒い影、ふと見る岩上に翅を開張して静止している紺の薩摩緋の粋姿、タテハ科のスマナガシだ。一体にタテハ科の蝶は素速いが、中でもこれは抜群である。

南方系の蝶で、どんどん北上を続けている割に少なく、群棲する事を聞かない。

七月の中頃、牛道川を遡行すれば、あつややかな紫のお召で装ったような、タテハ科の王様国蝶のオオムラサキを見る事ができる。十二、

三年も前のこと、県内の群棲地を探索中、はじめて六の里、栃洞で採集した時の記憶が甦ってくる。ネットに入れた時の羽搏きの凄さ、十種もある翅から紫の幻光を放つ雄、さらに大型で雀ほどもある雌など、懐しい思い出は尽きない。

蝶の多くは八月夏眠して少なくなるが、この月を除くと秋までよく見るものに、ヒョウモン蝶科の一属がある。名付けの由来のように、豹の毛皮模様を茶色の翅表に散りばめた独特の美しさをもっている。

孔雀模様の翅で有名なクジャクチョウも莊川水系の谷では珍しくない。一番種類も数も多いのに案外目につかないシジミチョウは、林の中にひそむものが多い。それでも宝石のようなルリシジミはよく溪間に降りて来る。

モンキアゲハはまた見事な蝶である。春型は小さいが夏型は非常に大きくて、国内では最大のものであろう。漆黒の翅に鮮やかな白紋、漂然と現れ、アッとと思う間に消えてしまう忍者のようなこの蝶が、アザミの紫にとまっている姿は、こよなく優美である。

蝶嫌いの私は釣っていても、足元への注意は怠らない。上麻生の溪で大きなマムシが、二米ほど先の草の上でトグロを巻いていたのには参った。敬意を表して遙かに遠く廻り道をしたのは勿論である。この溪で早晚釣仕度をしていたら目前からヤマドリが五羽もガサガサ、バタバタ飛立った。私は一瞬何事が起ったのかとたじろいでしまった。

根尾の能郷の奥で長男と釣っていたら、すぐ近くの榎の木にクマタカが飛来した。雄鳥で頭上の冠羽も凛々しく、絵のような姿にしばしみとれてしまった。

洲原神社の姿のブッポウソウを見ようと釣行の帰途立寄ったら、運よく二羽飛交うのが見られた。紅い嘴、紅い肢、そして緑の胸毛、紫に輝く翼に鮮やかな白紋を見せて、蟬を追っていたが、如何にも南方の島らしい派手な姿だ。残念ながら姿に似合わず、啼き声はギャア、ギャアでお世辞にもほめられない。(次号へ続く)

(花田製作所会長)

個人企業の良さを生かす

厚見プラスチックを訪問



真鍋義雄社長

組合員の工場拝見は理事の真鍋義雄さんが経営する厚見プラスチック工業（資本金200万円、従業員8人）を訪問した。取材の打ち合わせの際に真鍋さん自身がいわれたように典型的な家内工業。

会社の主力は真鍋さんが代表で、長男の宏義さんと次男の清久さんの3人。しかも工場（約600平米）の2階が真鍋さんと長男一家の住居になっている。

真鍋さんの工場は日本的な家内工業ではあるが、築くにはそれなりの人生ドラマがあった。

停年後からプラ加工と取組む

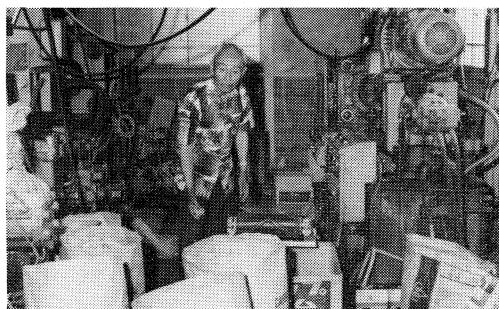
というのは真鍋さんは大正9年に岐阜県庁内務部会計課に奉職、いらい32年間、県職員として励み、退職後の5年間は岐阜信用金庫に勤めた人。プラスチック加工と取り組むようになったのは、そのあとの昭和32年。きっかけは、近所に住む大野繁俊さん（工組副理事長、東海ポリエチ社長）という。

大野さんが当時、輸入原料でポリ袋を生産しているのを見て、使用済みのポリ袋やシートの再生を思いついた。第1回は名古屋駅裏で古ポリ袋を買い込み、一枚一枚洗って大阪へ運び再生してもらった。この結果、再生原料でも成形加工できることを突きとめ、知人と共同で再生工場をつくった。

20年も続くタレビンのフタ

共同経営だけに再生工場はうまくいかなかったが、これを契機に、現在の下川手に用地を求め、射出成形工場をつくった。射出成形機といっても、このころの小物成形はまだ手動式で、初めは油差しのノズル。続いて生産したのが、しょうゆなどを入れるタレビンのキャップ。小さく特徴のないフタだが、それが名古屋と神戸からコンスタントに注文があり、20年後のいまなお主力生産品という。

一時は手動の射出成形機や圧縮成形を何台も導入したが、新鋭機の登場と成形作業の自動化で工場内（写真）を整理し、現在の企業形態（10オンス2台、6オンス1台）にした。



71歳になった真鍋さん、このごろは工場内のことは二人の息子さんにまかせきり。最近は地元の釣りグループ・小天狗へらぶな研究会の役員になり、へらぶな釣りに熱をあげているが、腕前は「息子に追い抜かれた」という。

創業20年をふりかえり真鍋さん「目先を見て業種転換するぐらいの気持になって経営してみよ。プラスチックの世界には限界はない。生きる活路は必ずある」と2人の息子さんに話している。



□会員増強にご協力を□

当工業組合では、昨年いろいろな組合員増強運動を続けてきましたが、このほど副理事長の武藤さんのおほねおりで新会員11人の大量加入がありました。新加入された会社はサカエ化成(各務原市)など武藤合成の関連企業ですが、これで6月末現在の組合員は115社にのぼりました。会員増強にご協力下さい。

□労働保険、共済保険にお入り下さい□

4ページで紹介しましたように当組合は労働保険(雇用保険、労災保険)の事務組合になっています。現在、この組合員で労働保険を事務委託されている会社は7社にすぎません。労働保険の事務委託をされますと、メリットは多く、この機会に加入されることをおすすめします。

また、当組合ではグループ共済保険の事務委託をしております。この共済制度は名古屋商工会議所が中心になって実施しているもので、危険がいっぱいの現代社会に欠かせない制度です。当組合員の方ではすでに5社が入られています。詳細は事務局へご連絡下さい。

なお、加入資格は事業主、役員、従業員で、

例えば事業主、幹部の方は5口、男子世帯主4口、男子独身者2~3口、女子1口というようにお決め下さい。1口の掛け金は月額820円です。

□公害防止管理者の事前講習会開く□

公害防止管理者国家試験は9月25日(騒音、大気、粉じん)10月2日(主任、振動、水質)に実施されますが、それに先立ち受験のための講習会が7月26日(大気)27日(水質)と開かれます。希望される方は7月15日までに当組合事務局へご連絡下さい。

岐阜県のプラスチック 1977 7月号

昭和52年7月5日印刷

昭和52年7月6日発行

発行 岐阜市六条1337(岐阜産業会館内)
電話(0582)72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松 幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582)47-7231

中部パブリシティセンター

三菱油化株式会社

取締役社長 黒川久

本社 〒100 東京都千代田区丸の内2丁目5番2号(三菱ビル)
TEL(03)283-5689(代)
名古屋支店 〒450 名古屋市中村区広井町3丁目88番地(大名古屋ビル5階)
TEL(052)563-5641(代)



〔写真説明〕(1)超精密スモール射出成形品の数々(2)自転車タイヤバルブ(3)ポリカーボネートのカメラボデー(4)強化プラスチックの複合管

好評 **PLASTAR TM**シリーズ

第二弾

“Sシリーズ開発”

S-50, S-100, S-150, S-250

より強く, より速く, より便利に

より少ない電力消費 そしてより安く

BSK 東洋機械金属株式会社

本 社 工 場 明石市二見町福里 TEL 07894②2345

名古屋営業所 名古屋市中村区則武1丁目2番1号
(兼重ビル) TEL 052-452-1066

◎岐阜出張所 岐阜市光町一丁目二番地
TEL 0582 ③ 4 7 2 2
夜間も23時迄 TEL O.K.

合成樹脂原材料及び機械

KOSHI

日清紡績株式会社代理店
三菱モンサント化成株式会社代理店
ダイセル株式会社代理店
松下電工株式会社代理店
三菱レイヨン株式会社代理店
日本合成化工株式会社代理店
三菱瓦斯化学株式会社代理店
東芝ケミカル株式会社代理店
其他著名メーカー特約販売



甲子産業株式会社名古屋支店

名古屋市昭和区白金1丁目4番13号
電話 (052) 882-0631(代表)

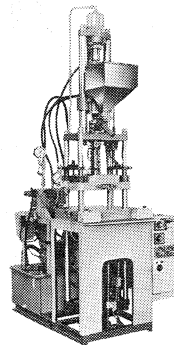
さんじょうの射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/6オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス溶融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
 ——成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー——

株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03) 972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482) 51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区楠町味鋤政所28番地	TEL(052) 901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代) 八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番 小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番 城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番 沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に...

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダーのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

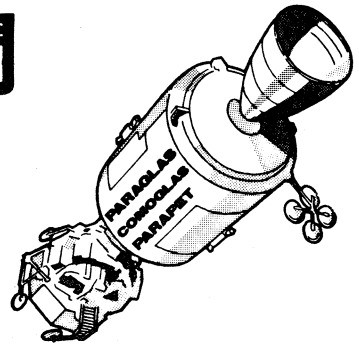
NISSEI


1歩進んだ射出成形機をおとどける

日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
 岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

限りなき創造空間 への挑戦



メタクリル樹脂・注型板

パラガラス[®]

メタクリル樹脂・押出板

コモガラス

メタクリル樹脂・成型材料

パラペット[®]

国産無公害資源“天然ガス”の総合開発分野を
リードする協和ガス化学。その『メタクリル樹脂
製品』は生産量で世界の五指に数えられ、
モノマーから、ポリマーまで一貫生産され、
圧倒的信頼とシェアを誇っています。



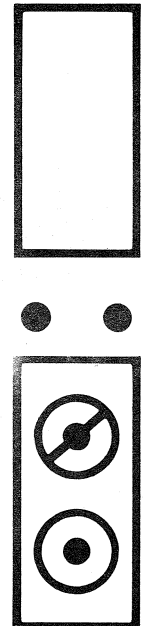
協和ガス化学工業株式会社

本社 / 〒103 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03)2711-3001
大阪事務所 / 名古屋営業所 / 福岡営業所 / 仙台営業所

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100



日本合成ゴム株式会社 本社 / 東京都中央区築地2-11-24 TEL.(03)541-4111・名古屋支店 / TEL.(062)571-1231

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

三井石油化学の New Polymers

FR-P.P 特殊強化ポリプロピレン
FR-P.M.T 特殊強化ポリエステル
アドマー 接着性ポリオレフィン樹脂
タフマー 樹脂改質材
T. P. X メチルペンテン樹脂
ビューロン エチレン系軟質樹脂



三井石油化学工業株式会社

名古屋営業所

〒460 名古屋市中区丸の内1丁目17番19号(長銀ビル)

電話 (022) 211-3951 代表

騒音防止板“L/LM-S”

騒音対策コンサルタント

電話一本で貴社の悩みを解決します
防音工事全搬のご相談に応じます

徳山ポリプロ

徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム

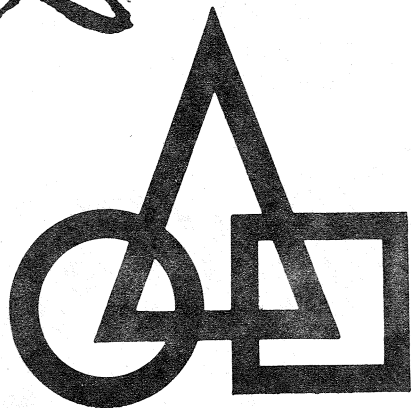


徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市中村区広小路西通り3丁目4番地(新名古屋ビル東館5階)
電話(052)581-1304代

出光の石油化学製品



◎取扱品目

ポリスチレン
高压ポリエチレン
中低压ポリエチレン
ポリプロピレン
ABS樹脂
不飽和ポリエステル
カルブ®
ポリカーポネート

出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111
東京営業所 東京都中央区日本橋1-7-17(日本橋東海ビル) 〒103 ☎ 03-272-8331
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611
大阪営業所 大阪市北区小松原町27(富国生命ビル) 〒530 ☎ 06-312-8841
福岡営業所 福岡市中央区大名2-8-26 〒810 ☎ 092-721-6617



生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

アクリライト[®]

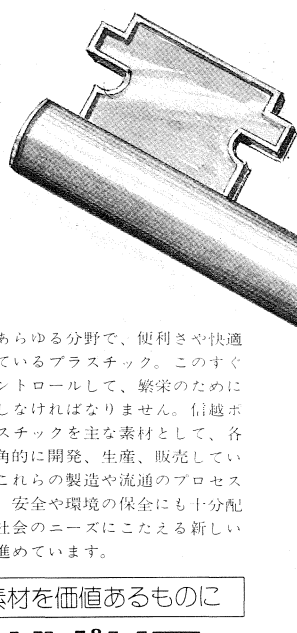
メタクリル樹脂 / 射出成形材料

アクリペット[®]

ABS樹脂

ダイヤペット[®] **ABS**

三菱レイヨン
東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



ニーズに適確に こたえることで 未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、繁栄のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

信越ポリマー

名古屋市千川区広小路西通3-4(新名ビル東館) ☎052(581)4231

皆様に技術と信頼で奉仕する

プラスチック機械の総合メーカー



日鋼射出成形機を始め
あらゆるプラスチック
加工機械について御相
談下さい。

(株)日本製鋼所 名古屋営業所

名古屋市東区布池町32 TEL (935)9471・(935)9481(日鋼サービス)

〈総代理店〉

三井物産(株)名古屋支店(機械部) 名古屋市中村区笹島町豊田ビル TEL 584-2340

〈代理店〉

大和プラスチック機械(株)名古屋営業所 名古屋市中村区則武町2-7(ノリタケビル) TEL 452-4021

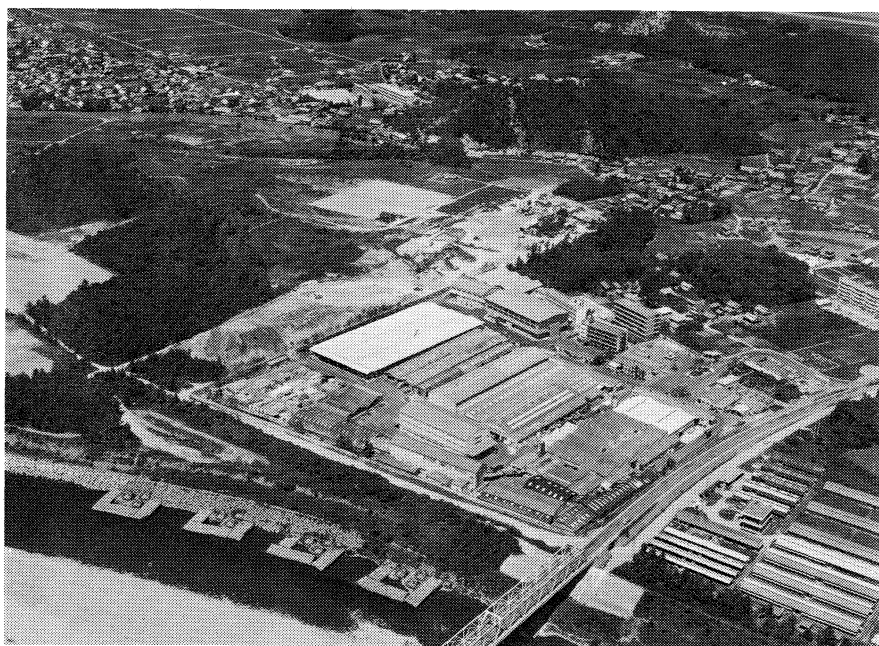
柏木実業株式会社名古屋営業所 名古屋市東区高岳町1-11(司ビル) TEL 931-6044

日鋼商事(株)名古屋営業所 名古屋市東区布池町32 TEL 935-9361

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮